

□大型サンマ棒受け網漁船出船送り□

— 気仙沼港 —

8 月 17 日、気仙沼港において大型サンマ漁船が前線基地の北海道・花咲港や釧路港に向けて一斉に出港した。

家族や漁業関係者など数百人が見送るなか「出船おくり」が行われ、太鼓団体有志による「呼び出し太鼓」や「鮪立大漁唄い込み」に続き、来賓あいさつが行われた。次に各船を代表して第八十一豊清丸の中館捷夫漁撈長が「サンマ漁は年々厳しさを増すが、われわれ漁師も負けるわけにはいかない。気仙沼の活性化に貢献できるよう、全力で漁に臨む」と決意を語った。

その後、各船が白と青緑の鮮やかな集魚灯をつけ、汽笛を鳴らし岸壁を離れると、家族・関係者や海友婦人会の皆さんは、航海安全と大漁を祈りながら出港を見送った。

「海員だより」